

製品名: カスパーゼ 9 (1D1) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03702

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 46 kDa; Observed MW: 49,37 kDa

抗原情報

遺伝子名	CASP9
別名	CASP9; MCH6; Caspase-9; CASP-9; Apoptotic protease Mch-6; Apoptotic protease-activating factor 3; APAF-3; ICE-like apoptotic protease 6; ICE-LAP6
遺伝子 ID	842
SwissProt ID	P55211
免疫原	ヒトカスパーゼ 9 の組み換えタンパク質

背景

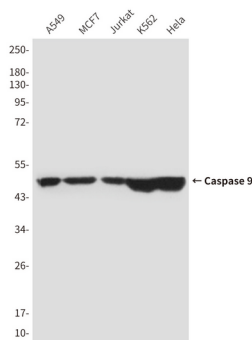
カスパーゼ 9 (ICE-LAP6、Mch6) は、システインアスパラギン酸プロテアーゼ (カスパーゼ) ファミリーの重要なメンバーです。ア

ポトース刺激を受けると、ミトコンドリアから放出されたシトクロム c は 47 kDa のプロカスペーゼ 9/Apaf-1 と結合します。Apaf-1 を介したカスペーゼ 9 の活性化は、内因性タンパク質分解プロセッシングを伴い、Asp315 の切断と p35 サブユニットの生成をもたらします。

研究分野

細胞生物学

画像データ



Caspase9 抗体を使用した A549、MCF-7、Jurkat、K562、および HeLa 溶解物中の Caspase9 のウェスタンブロット分析。